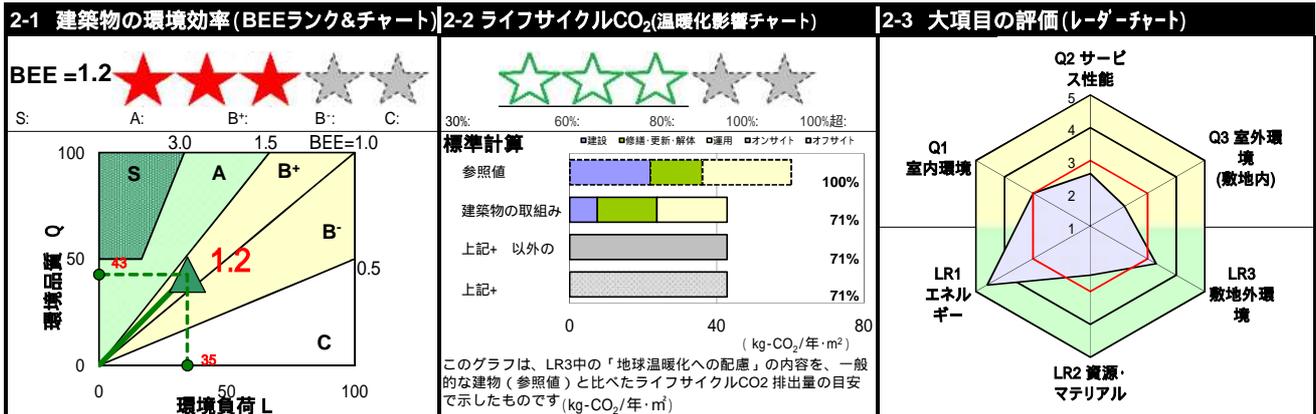


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)エルシード茅ヶ崎新築工事	階数	地上7F
建設地	茅ヶ崎市元町6070番2他8筆	構造	RC造
用途地域	準工業地域、準防火地域	平均居住人員	238 人
気候区分	地域区分	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年5月 予定	評価の実施日	2015年3月8日
敷地面積	2,513 m ²	作成者	(株)創建築設計事務所
建築面積	1,156 m ²	確認日	2015年3月9日
延床面積	5,691 m ²	確認者	(株)創建築設計事務所



3 設計上の配慮事項		
総合		その他 0
Q1 室内環境	Q2 サービス性能 躯体材料の耐用年数:住宅性能表示制度3-1劣化対策等級(構造躯体等) 3取得予定 外壁仕上げ材の補修必要間隔:タイル貼、耐用年数40年 主要設備機器の更新必要間隔:全ての管材がD種以上、更新年数20年以上	Q3 室外環境(敷地内)
LR1 エネルギー 建物の熱負荷抑制:品確法 品確法における省エネルギー対策等級4取得予定 設備システムの高効率化:潜熱回収型給湯器(エコジョーズ)及びLED照明設備を採用	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境 地球温暖化への配慮:ライフサイクルCO ₂ 排出率=71% 交通負荷抑制:駐車場=必要台数×67%確保、荷捌駐車場確保 駐輪場設置台数:170台、駐車場台数:敷地内:33台(竣工時契約)

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)

「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される